

全国共通指標から見る愛知県の課題（災害医療、へき地医療を除く）

全国共通指標について、今後推進することが必要と考えられる項目で、全国よりも数値が低く、課題と考えられるものを整理。

がん対策

がんの医療体制構築に係る指針は、がん対策推進基本計画のうち医療計画に反映すべき事項等について、住民・患者の視点に立った計画を作成するという観点から、その考え方を示すとしている。

がん対策推進基本計画では、

- ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成
- ・がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ・働く世代が治療と職業生活を両立することができる体制整備

が課題として掲げられている。

そうした観点からみると、外来化学療法、緩和ケア、がんリハビリテーションの3項目について、全国よりも数値が低くなっており、課題があると考えられる。

【治療：外来化学療法】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
外来化学療法室がある病院	病院数（人口10万対）		1.08	0.77	20年医療施設調査
	9月取扱患者延数（人口10万対）		102.4	96.1	
外来化学療法を実施する診療所	診療所数（人口10万対）		0.48	0.40	
	9月取扱患者延数（人口10万対）		5.51	4.77	
外来化学療法加算届出施設数	加算1（人口10万対）		1.14	0.78	24年1月診療報酬施設基準
	加算2（人口10万対）		0.76	0.69	

【治療：緩和ケア】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
緩和ケア病棟	病院数（人口10万対）		0.18	0.15	20年医療施設調査
	9月取扱患者延数（人口10万対）		55.2	42.6	
	緩和ケア病棟入院料届出施設数（人口10万対）		0.22	0.20	24年1月診療報酬施設基準
緩和ケアチーム	チームがある病院数（人口10万対）		0.48	0.39	20年医療施設調査
	9月緩和ケアチーム患者数（人口10万対）		12.8	7.3	
	緩和ケア診療加算届出施設数（人口10万対）		0.48	0.16	24年1月診療報酬施設基準

【治療：がんリハビリテーション】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
がんリハビリテーションを実施する医療機関数	人口10万対		0.26	0.12	24年1月診療報酬施設基準
がん患者リハビリテーション料算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	6.60	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100

脳卒中対策

脳卒中の医療体制構築に係る指針では、急性期医療の機能について、患者の来院後(発症後3時間以内)に専門的な治療を開始することを目標としている。

脳動脈瘤流入血管クリッピング等算定件数・脳血管内手術算定件数と比較すると、脳梗塞症例に対するt-PA剤投与による血栓溶解療法に課題がある。

【急性期：治療】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
救命救急センターを有する病院数	人口10万対		0.17	0.18	20年医療施設調査
脳卒中の専用病室を有する病院数	SCUを有する病院数(人口10万対)		0.06	0.01	20年医療施設調査
	脳卒中ケアユニット入院医療管理料届出施設数(人口10万対)		0.07	0.04	24年1月診療報酬施設基準
脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法	超急性期脳卒中加算届出施設数(人口10万対)		0.58	0.50	24年1月診療報酬施設基準
	t-PA製剤投与算定件数(年齢調整標準化レセプト出現比)		100	74.5	NDB 22.10~23.3診療分 全国平均:100
脳動脈瘤流入血管クリッピング等算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	91.9	NDB 22.10~23.3診療分 全国平均:100
脳血管内手術算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	112.8	NDB 22.10~23.3診療分 全国平均:100

急性心筋梗塞対策

特に大きな課題は見受けられない。

糖尿病対策

糖尿病の医療体制構築に係る指針では、慢性合併症治療の機能について、糖尿病の慢性合併症の専門的な治療を実施することを目標としているが、治療施設について、全国よりも数値が低くなっており、課題と考えられる。

【治療状況】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
糖尿病患者の年齢調整外来受療率	人口10万対		90.2	99.1	20年患者調査
糖尿病(性)腎症推計患者数	人口10万対		44.0	28.3	20年患者調査
糖尿病(性)網膜症推計患者数	人口10万対		33.0	22.9	20年患者調査
糖尿病(性)神経障害推計患者数	人口10万対		27.0	22.9	20年患者調査
糖尿病(性)足病変推計患者数	人口10万対		6.1	4.0	20年患者調査

【合併症治療】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
糖尿病合併症管理料届出施設数（足病変）	人口10万対		1.24	0.84	24年1月診療報酬施設基準
糖尿病合併症管理料算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	77.7	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100
歯周病専門医の在籍する歯科医療機関数	人口10万対		0.64	0.49	日本歯周病学会

精神疾患対策

（認知症関係については、国の指針が示されていないため、除かれている）

精神疾患の医療体制の構築に係る指針では、精神疾患等の状態に応じて、外来医療や訪問医療、入院医療等の必要な医療を提供し、保健・福祉等と連携して地域生活や社会を支える機能が必要とされており、患者ができるだけ長く、地域生活を継続できることが目標となっている。そうした観点からみると、治療の中でもアウトリーチが課題と考えられる。

また、精神科救急や身体合併症、専門医療についても全国よりも数値が低い傾向にあり、課題と考えられる。

【治療・回復・社会復帰：治療基盤】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
精神科標榜医療機関数	病院数（人口10万対）		2.05	1.37	20年医療施設調査
	診療所数（人口10万対）		2.02	1.87	
	精神科病院数（人口10万対）		0.84	0.53	
精神科病院の従事者数（常勤換算）	医師数（100床あたり）		3.4	3.6	22年病院報告
	薬剤師数（100床あたり）		1.2	1.2	
	看護要員数（100床あたり）		44.5	43.7	

【治療・回復・社会復帰：アウトリーチ】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
住診を実施した精神科病院	精神科病院数に対する割合（％）		13.4	2.6	20年医療施設調査
訪問診療を実施した精神科病院	精神科病院数に対する割合（％）		5.0	10.3	
精神科訪問看護を提供する病院・診療所数	病院数（人口10万対）		0.69	0.42	
	診療所数（人口10万対）		0.27	0.15	
精神科訪問看護の利用者数	単科精神科病院（人口10万対）		22.2	16.3	21年度精神保健福祉資料
	単科精神科病院以外（人口10万対）		4.81	1.66	
	「精神科」・「神経科」標榜診療所（人口10万対）		5.08	0.86	

【精神科救急：医療体制】

指標名		必須推奨	全国	愛知県	備考
精神科救急医療施設数	人口10万対		0.82	0.57	22年度事業報告 精神科救急医療体制整備事業
精神科救急入院料届出施設数	人口10万対		0.07	0.04	24年1月診療報酬施設基準
精神科急性期治療病棟入院料届出施設数	（人口10万対）		0.22	0.22	
	（人口10万対）		0.02	0.01	
精神科救急医療体制を有する病院・診療所数	全病院数に対する割合（％）		10.4	11.4	20年医療施設調査
	全診療所に対する割合（％）		0.14	0.10	
精神科救急医療機関の夜間・休日の受診件数、入院件数	受診件数人口10万対		31.3	38.2	22年度事業報告 精神科救急医療体制整備事業
	受診件数に対する入院の割合（％）		39.1	27.9	

【精神科救急：患者処遇】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
年間措置患者数	人口10万対		4.5	1.2	22年度衛生行政報告例
年間医療保護入院患者数	人口10万対		156.0	96.6	全国は宮城県を除く
保護室の隔離患者	在院患者数に対する割合(%)		2.8	4.5	21年度精神保健福祉資料
身体拘束の実施患者数	在院患者数に対する割合(%)		2.6	1.9	

【身体合併症】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
精神科救急・合併症対応施設数			2	0	22年度事業報告 精神科救急医療体制整備事業
救命救急センターで「精神科」を有する施設数の割合(%)			84.6	84.6	20年医療施設調査
入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数の割合(%)			23.2	30.0	
精神病床を有する一般病院数の割合(%)			7.6	4.7	
副傷病に精神疾患を有する患者の割合(%)	病院の推計入院患者数		14.2	10.9	20年患者調査
	病院の推計外来患者数		4.6	3.9	
精神科身体合併症管理加算算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100.00	68.6	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100

【専門医療：児童】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
児童・思春期精神科入院医療管理加算届出医療機関数			23	0	24年1月診療報酬施設基準 H24.4.1児童・思春期精神科 入院医療管理料へ
通院・在宅精神療法の20歳未満加算算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	117.4	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100

【専門医療：アルコール】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
重度アルコール依存症入院医療管理加算届出施設数	人口10万対		0.15	0.07	24年1月診療報酬施設基準

【専門医療：医療観察法】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
医療観察法指定通院医療機関数	病院(人口10万対)		0.30	0.13	23年12月
	診療所(人口10万対)		0.02	0.03	
	薬局(人口10万対)		1.85	0.07	
	訪問看護施設(人口10万対)		0.07	0.03	

救急医療対策

全国との比較では第二次救急医療を担う医療機関数が少なく課題と考えられる。

【入院救急医療】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
2次救急医療機関数	人口10万対		2.6	1.3	施設数：H23.3.31

(広域2次救急医療圏別：人口10万対)

名古屋A(千種・昭和・守山・名東)	2.2	尾張東部	0.2
名古屋B(東・北・西・中)	2.8	知多	1.3
名古屋C(瑞穂・南・緑・天白)	2.5	衣浦西尾	0.6
名古屋D(中村・熱田・中川・港)	2.3	岡崎額田	0.7
海部	0.6	豊田加茂	0.8
尾張西北部(尾張西部・尾張中部)	1.0	東三河平坦(東三河南部)	1.3
尾張北部(春日井・小牧除く尾張北部)	1.1	東三河山間(東三河北部)	3.3
春日井小牧	0.4		

周産期医療対策

NICU や MFICU の病床数が少なく課題と考えられる。また、周産期医療関連施設を退院した障害児等が生活の場で療養・療育できる体制整備が課題と考えられる。

【地域周産期母子医療センター・総合周産期母子医療センター】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
新生児専門医、母体・胎児専門医数	新生児専門医数（出生千人対）		0.27	0.24	日本周産期・新生児医学会HP（23.12.1時点）
	母体・胎児専門医数（出生千対）		0.24	0.19	日本周産期・新生児医学会HP（23.12.1時点）
新生児診療を担当する医師数	出生千対		2.8	2.9	日本未熟児新生児学会会員数
NICUを有する病院数・病床数	病院数（出生千対）		0.24	0.21	20年医療施設調査
	病床数（出生千対）		2.1	1.6	
NICU入室児数	出生千対		52.7	46.8	20年医療施設調査
MFICUを有する病院数・病床数	病院数（出産千対）		0.07	0.01	20年医療施設調査
	病床数（出産千対）		0.47	0.13	
ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	出生千対		0.66	0.60	24年1月診療報酬施設基準

【療養・療育支援】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
重症心身障害児施設入所者数	人口10万対		8.6	2.5	22年社会福祉施設調査

小児医療対策

小児救急医療に関する指標が低く体制整備が課題であると考えられる。

【小児医療基盤】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
小児科を標榜する医療機関数	主たる診療科・単科診療所数（小児人口10万対）		31.9	24.8	20年医療施設調査
	病院（小児人口10万対）		17.3	12.6	
小児科標榜診療所に勤務する医師数	主たる診療科目と単科の合計数（小児人口千対）		1.7	1.9	
小児医療に係る病院勤務医数	小児科（小児人口10万対）		52.3	42.0	
	小児外科（小児人口10万対）		3.4	2.3	

【小児救急医療】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
地域連携小児夜間・休日診療料の届出施設数	小児人口10万対		2.46	0.76	24年1月診療報酬施設基準
地域連携小児夜間・休日診療料院内トリアージ加算届出施設数	小児人口10万対		0.40	0.09	24年1月診療報酬施設基準
PICUを有する病院数・病床数	病院数（小児人口10万対）		0.13	0	20年医療施設調査
	病床数（小児人口10万対）		0.86	0	

在宅医療対策

在宅医療の体制構築に係る指針では、在宅医療が円滑に提供される体制を構築するため、「円滑な在宅療養移行に向けての退院支援が可能な体制」「日常の療養支援が可能な体制」「急変時の対応が可能な体制」「患者が望む場所での看取りが可能な体制」が必要とされているが、在宅医療を支える医療基盤が全国と比べて少なく、日常の療養支援に課題があると考えられる。

【在宅医療基盤】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
在宅療養支援診療所	診療所数（人口10万対）		10.2	7.9	24年1月診療報酬施設基準
	病床数（人口10万対）		25.2	13.5	
在宅療養支援病院	病院数（人口10万対）		0.38	0.28	24年1月診療報酬施設基準
	病床数（人口10万対）		38.7	25.4	
在宅療養支援歯科診療所	人口10万対		3.17	1.87	24年1月診療報酬施設基準
訪問看護事業所数	人口10万対		6.01	4.60	23年4月分介護給付費実態調査
訪問看護ステーション従業者数	人口10万対		21.6	19.0	22年介護サービス施設・事業所調査（保健師、助産師、看護師、准看護師、PT、OT）
24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従業者数	看護師（人口10万対）		12.6	11.4	21年介護サービス施設・事業所調査
訪問薬剤管理指導の届出施設数	人口10万対		32.4	35.4	24年1月診療報酬施設基準
訪問リハビリテーション事業所数	人口10万対		2.54	2.01	23年4月分介護給付費実態調査

【日常の療養支援】

指標名		必須 推奨	全国	愛知県	備考
在宅患者訪問診療料算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	117.2	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100
訪問看護利用者数	医療保険（人口10万対）		77.4	67.8	23年訪問看護療養費調査
	介護保険（人口10万対）		358.6	258.8	
在宅患者訪問看護・指導料算定件数	年齢調整標準化レセプト出現比		100	66.2	NDB 22.10～23.3診療分 全国平均：100
訪問リハビリテーション提供数	人口10万対		89.5	74.1	22年度介護給付費実態調査